

ハイドレーションA+®

植物と土壌の湿潤剤

あなたの芝に大変革を！

Q&A

どんな効果があるの？

Q. 他の液肥、農薬とのタンクミックスはできますか？

A. はい、可能です。

タンクに少なくとも4分の3の量の水を入れたら、まず農薬や成長剤をタンクミックスし、ハイドレーションA+は一番最後にタンクミックスをしてください。しっかりと水で希釈することが、それぞれの製品がよく混ざり合うための重要なステップです。

Q. ハイドレーションA+の特徴的な効果はなんですか？

A. グリーンの水浸透で問題となる重炭酸塩を減少させます。

Q. 重炭酸塩とは何ですか？

A. 重炭酸塩とは、炭酸水素塩と二酸化炭素から成るもので、バイカーボネートと呼ばれます。人やペットにとっては安全なものですが、バイカーボネートは土壌中で「カチオン」を結びつけるととても強い陰イオンです。

Q. 重炭酸塩が増えるとどんな問題を引き起こすのでしょうか？

A. 重炭酸塩（バイカーボネート）は土壌中のカルシウムを結びつけ、カルシウムは不活発化・無効化状態となってしまいます（バイカーボネートカルシウム）。さらにナトリウムは土と有機物を結びつけてしまい、有機物を無効化状態としてしまいます。

Q. ハイドレーションA+を使用すると、どんな効果が表れるのでしょうか？

A. ハイドレーションA+に含まれる酸（効果が持続する特殊な酸）がバイカーボネートカルシウムの結びつきを解き、重炭酸塩（バイカーボネート）の減少につながります。解放されたカルシウムはナトリウムを取り除き、有機物を有効化します。それと同時にカルシウムが土壌を凝集させ、水の浸透率の改善につながります。また有効化されたカルシウムが互いに結びつく働きをする粘土粒子を作り出します。これをフロキュレーションと呼びます。さらにこの粘土粒子と有機物が結びつくことで粒子間の隙間が広がります（ポアスペース）。ポアスペースが少しずつ広がることで水の浸透を促します。

A. ハイドレーションA+のその他の特色を教えてください。

Q. ハイドレーションA+に含まれる酸は、土壌中で21~28日間も効果が持続します。浸透剤マーケットでの他の酸製品はその働きが土壌中で約1日しか持続しません。さらに、施肥量の少なさもハイドレーションA+の特色です。多く散布するより少なめに散布した方がより効果的です。10,000㎡に対して2.5~5Lの使用が良いでしょう。

雨が降った翌日、芝はより良い状態になりますか？

もしあなたの答えが「はい」ならば、あなたの芝はバイカーボネートの問題を抱えているはず。雨は酸性で、自然と土壌中の塩を可溶化する働きをします。ハイドレーションA+の特色であるロングラスティング酸が、自然の雨の効果を再現します。ハイドレーションA+はグリーンキーパーの皆さまにとって大変革をもたらすものです！



●トリアゾン尿素シリーズ

GT18-3-6,50% SRN / GT12-3-12,50% SRN

●尿素窒素シリーズ

30-0-0 UAN / 30-0-0,90% MSN

●総合活性剤

アダムスアース

その他、用途に応じ様々な液肥を取り揃えております！